

指定管理者制度導入施設の運営状況（令和3年度）

1. 施設名等

施設名	別府港北浜ヨットハーバー	所在地	別府市北浜1丁目818-386
		電話番号	0977-85-7121
		ホームページ	<a href="https://sasaki-corp.jp/offices/marine/beppu/">https://sasaki-corp.jp/offices/marine/beppu/</a>

2. 指定管理者および県の所管部課（窓口）

指定管理者	名称 株式会社ササキコーポレーション	所在地	山口県宇部市港町1丁目13-5	県の所管部課 (局・室)	土木建築部 港湾課 TEL: 097-506-4614
	指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日			

3. 施設の概要

設置年月日	平成22年7月1日
設置根拠	大分県港湾管理条例
設置目的	海洋性レクリエーションの振興及び、別府港内の不法係留船の適正係留のため
事業内容	①北浜ヨットハーバーの維持管理及び修繕に関すること。 ②北浜ヨットハーバーの使用許可（工作物の設置を伴うものを除く）に関すること。 ③北浜ヨットハーバーの利用促進に関すること。 ④上記に掲げるもののほか、知事が特に必要と認める業務。
施設内容	・浮棧橋（5基）63隻・ボートヤード（陸上保管）25隻 ・上架施設（ウィンチ）・フォークリフト・船台4基 ・駐車場74台・船揚場 ・給水給電施設・管理棟・外周フェンス
使用料等	浮棧橋使用料：2,200～5,450円（日：一般使用） 16,900～42,100円（月：専用使用） ボートヤード使用料：2,100～4,850円（日：一般使用） 13,100～32,500円（月：専用使用） 上架施設使用料：1,650～3,750円（1回） 給水施設：370円（1回） 給電施設：260円（1回）
閉館日	12月29日～翌年1月3日

4. 目標指標の達成状況

指標	年度	目標数値	実績	達成率(%)
係船率	平成30年度	63%	79%	125.4%
	令和元年度	66%	84%	127.3%
	令和2年度	70%	96%	137.1%
	令和3年度	82%	98%	119.5%

5. 施設の利用状況

利用者数(隻) (専用使用累計)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	平成30年度	1,363	1,426	1,439	1,461	1,476	1,395	
	令和元年度	1,271	1,571	1,383	1,419	1,464	1,340	
	令和2年度	1,655	1,681	1,751	1,788	1,826	1,802	
	<b>令和3年度</b>	<b>1,856</b>	<b>1,900</b>	<b>1,881</b>	<b>1,841</b>	<b>1,788</b>	<b>1,742</b>	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	平成30年度	1,395	1,402	1,534	1,574	1,443	1,571	17,479
	令和元年度	1,565	1,596	1,585	1,550	1,506	1,582	17,832
	令和2年度	1,823	1,796	1,891	1,874	1,652	1,900	21,439
	<b>令和3年度</b>	<b>1,904</b>	<b>1,823</b>	<b>1,890</b>	<b>1,966</b>	<b>1,787</b>	<b>1,958</b>	<b>22,336</b>

6. 利用者満足度調査等の実施状況

利用者満足度調査	実施方法	3月に施設の利用者のうち更新希望者に資料と共にアンケートを送付した。	
	実施結果	利用者アンケート調査での結果(調査総数:44人) ・スタッフの対応:良い28人 概ね良い14人 やや悪い1人 悪い0人 無回答 1人 ・施設について:良い10人 概ね良い20人 やや悪い12人 悪い1人 無回答 1人	
利用者等からの主な意見・要望・苦情		左の対応状況	
棧橋の非常用ハシゴの設置		R4年度設置予定	

7. サービス向上に係る主な取組内容

サービス提供体制の強化	○ ビジター利用者に向けて観光の足として利用してもらうためレンタルサイクル事業を実施した。
	○ 海でのレクリエーションの際は体に塩分が付着して不快であること、また、別府温泉を利用し地域活性化へ貢献してもらうため、ビジター利用者へのサービスとして、別府八湯温泉本の販売を行った。
	○ 安心してビジターが入港できるように、スタッフが係留場所まで誘導した。

イベント等の充実	<p>○ 毎年度、九州UMIアカデミーを開催し、小中学生を対象にしたシーカヤック体験など海洋性レクリエーションの振興に積極的に取り組んでいる。参加者については、H28年度からR2年度まで計223名の参加があった。令和3年度は、新型コロナウイルスの影響によりオンライン開催とし、ヨットの乗り方などについて動画を作成した。</p> <p>○ 免許取得希望者をチラシ・HP等で募り、免許スクールを開催した。</p>
----------	--

8. 管理に係る収支の状況

(単位：千円)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
収入額(A)		12,565	15,652	14,780	12,372
内 訳	県からの委託料	10,746	11,643	13,635	9,864
	利用料金	0	0	0	0
	事業収入	540	103	550	550
	自主事業収入	1,230	3,898	503	1,958
	その他(サービス改善提案事業収入)	49	8	92	0
支出額(B)		11,472	12,845	12,492	13,337
内 訳	人件費	6,346	5,884	5,730	6,497
	維持管理費	3,864	4,041	6,018	5,522
	事業費	498	111	385	440
	自主事業費	764	2,809	359	878
	その他(〇〇、〇〇)				
収支差額(A-B)		1,093	2,807	2,288	-965

9. 施設使用料等の収入状況

使用料(千円)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	平成30年度	5,943	1,320	810	1,658	872	347	
	令和元年度	6,407	1,109	301	1,682	493	2,224	
	令和2年度	8,485	1,519	864	1,860	688	514	
	令和3年度	9,862	1,646	843	1,412	700	770	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	平成30年度	1,919	811	471	1,715	524	783	17,173
	令和元年度	1,427	473	313	1,609	883	1,230	18,151
	令和2年度	2,321	1,036	760	1,607	682	664	21,000
	令和3年度	2,614	962	787	2,289	507	468	22,860

10. 指定管理者の管理体制

施設管理体制	ササキコーポレーション本社からスタッフを派遣 館長1名、スタッフ5名の計6名体制							
	職員数 (R3.4.1)	正規職員	パート	嘱託	他社から派遣	臨時職員	その他	合計
	1			3		2		6

11. 適正な管理運営に係る主な取組内容

職員の資質・能力の向上	○ 施設メンテナンスの研修を行い、施設の維持管理に必要な知識の習得に努めた。
防災に関する研修・訓練	○ 職員全員で避難訓練を行った。
安全対策等	○ 施設・設備の保守点検として浮棧橋、上架施設の保守点検を毎日実施している。 ○ 警備業務は朝日警備保障株式会社へ委託し、夜間巡礼を毎日実施している。